

発行日 2013年7月12日
改訂日 2022年6月9日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : MH705 ファイアガム
会社名 : 武蔵ホルト株式会社
住所 : 〒102-0076 東京都千代田区五番町14番地
担当部門 : 営業管理部
電話番号 : 03-4265-8010
FAX : 03-4265-8011

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 区分外または分類対象外
健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) : 分類できない
: 急性毒性(経皮) : 分類できない
: 急性毒性(吸入:気体) : 区分に該当しない(分類対象外)
: 急性毒性(吸入:蒸気) : 分類できない
: 急性毒性(吸入:粉塵、ミスト) : 分類できない
: 皮膚腐食性/刺激性 : 区分1C
: 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 区分1
: 呼吸器感作性 : 分類できない
: 皮膚感作性 : 分類できない
: 生殖細胞変異原生 : 分類できない
: 発がん性 : 分類できない
: 生殖毒性 : 分類できない
: 生殖毒性・授乳影響 : 分類できない
: 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 分類できない
: 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 分類できない
: 誤えん有害性 : 分類できない
環境に対する有害性 : 水生環境有害性(急性) : 分類できない
: 水生環境有害性(慢性) : 分類できない
: オゾン層への有害性 : 分類できない

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

安全対策

: 使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱後はよく手を洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名 : ケイ酸塩系水性接着剤

成分名	%(wt)	CAS No.
ケイ酸ソーダ溶液	50-60	1344-09-8 7732-18-5
含水ケイ酸マグネシウム	40-50	14807-96-6
結晶質シリカ	≤0.5	14808-60-7

※法規制のあるものについて記載

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと / 取り除くこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚刺激または発疹生じた場合は、医師の診断 / 手当てを受けること。
 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 医師に連絡し診断を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせず、口を水ですすぎ、気分が悪いときは医師に連絡すること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 医師に連絡し、診察 / 手当てを受けること

5. 火災時の措置

- 消火剤 : この物質は不燃性である。周辺火災に適応した消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 火災時の危険有害性 : 加熱により、容器が爆発するおそれがある。
- 消火方法 : 適切な保護具(耐熱性着衣等)を着用する。
 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
 移動不可能な場合、容器を破損しないように注水し、冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 適切な保護具(耐熱性着衣等)を着用する。
 可燃性のものを周囲からすばやく取り除くこと。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
 保護具及び緊急時措置 : 作業の際には、手袋、保護マスク、ゴーグル等を着用する。
 漏出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
- 環境に対する注意事項 : 製品や洗浄水が地面、河川や排水溝に直接流れないように対処する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : ウェスなどで拭き取る。
 付着物、廃棄物等は、廃棄物業者に正規の方法で委託し処分する。
- 二次災害の防止策 : 河川、湖沼、下水への流出の場合は、警察署、消防署、河川事務局、上下水道局、保健所、農協、漁協等に連絡を取り、指示に従う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意

技術的対策

: 着衣、皮膚、粘膜に触れたり又は目に入らないように適切な保護具を使用すること。

局所排気・全体換気

: 換気の良い場所で行う。
密閉空間で作業する際は局所排気装置等を活用すること。

注意事項

: この物は強アルカリのため、取扱い後には手、顔等を水でよく洗うこと。

保管

保管条件

: 直射日光を避け、通風の良いところに保管する。

安全な包装材料

: 現行容器のままで保管する。

8. 暴露防止及び、保護措置

設備対策

: 取扱場所は吸排気が十分にとれる設備とすること。

保護具

呼吸器の保護具

: 換気状態が悪ければ、保護マスク

眼の保護具

: 保護メガネ

皮膚及び身体の保護具

: 保護衣、手袋など

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

状態

: ペースト状

色

: 白色

臭気

: 特になし

融点・凝固点

: データなし(水 凝固点0°C)

沸点又は初留点

: データなし(水 沸点100°C)

可燃性

: なし

爆発下限界及び爆発上限界

: データなし

引火点

: データなし

自然発火点

: データなし

分解温度

: データなし

pH

: 10-12

動粘度率

: データなし

溶解度

: 水に対して一部溶解

n-オクタノール/水分配係数(log 値) : データなし

蒸気圧

: データなし

比重

: 1.6-1.8

相対ガス密度

: データなし

粒子特性

: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

: 常温・常圧、密閉状態であれば安定

化学的安定性

塩基性のため、酸と反応し、ゲル化したり、発熱する。
: 重金属、アルカリ土類金属の各塩と作用して金属ケイ酸塩の水和物沈殿を生じる。

危険有害反応可能性

: アンモニウム塩と反応してアンモニアガスを発生する。

避けるべき条件

: 高温、多湿、

接触混合禁止物質

: 情報なし

危険有害な分解生成物

: 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性

- 経口 : 既知成分より計算結果ATEmix=4101.4mg/kgのため区分に該当しない。ただし、毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
- 経皮 : 既知の成分がすべて区分に該当しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分が0.1%以上含有のため区分を分類できないとした。
- 吸入:気体 : 本製品はGHS定義による気体ではないため区分に該当しない。
: 既知の成分がすべて区分に該当しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を0.1%以上含むため区分を該当しないから分類できないとした。
- 吸入:蒸気 : 既知の成分がすべて区分に該当しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないとした。
- 吸入:粉じん、ミスト : 既知の成分がすべて区分に該当しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないとした。
- 皮膚腐食性/刺激性 : 区分1C 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
ケイ酸ナトリウムを5%以上含むため、区分1Cに該当。
- 眼に対する重篤な損傷性/
眼刺激性 : 区分1 重篤な眼の損傷
: ケイ酸ナトリウムを3%以上含むため、区分1に該当。
- 呼吸器感受性 : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
- 皮膚感受性 : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
- 生殖細胞変異原性 : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しない。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
- 発がん性 : 本製品は結晶質シリカを0.1%以上含有しているため区分1に該当するが、本製品はペースト状であり粉じんの吸入は考えられないため、該当しない。ただし毒性未知成分を有しているため分類できないとした。
- 生殖毒性 : 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。ただし、毒性未知成分を含有しているため、分類できないとした。
- 生殖毒性・授乳影響 : データ不足のため分類できない。
- 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 本製品は含水ケイ酸マグネシウムを10%以上含むため、区分1(呼吸器)に該当するが、ペースト状のため、粉じんの吸入が考えられないため該当しない。ただし毒性未知成分を有しているため、分類できないとした。
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 本製品は含水ケイ酸マグネシウムを10%以上含むため、区分1(呼吸器)に該当するが、ペースト状のため、粉じんの吸入が考えられないため該当しない。ただし毒性未知成分を有しているため、分類できないとした。
- 誤えん有害性 : 分類できない

* この製品での安全性試験は行っていない。

12. 環境影響情報

- 水生環境有害性(急性) : 毒性未知成分を有しているため分類できない
- 水生環境有害性(慢性) : 毒性未知成分を有しているため分類できない
- 残留性・分解性 : データなし
- 生体蓄積性 : データなし
- 土壌中の移動性 : データなし
- オゾン層への有害性 : データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた廃棄物業者に正規の方法にて委託し、処分する。
- 汚染容器及び包装廃棄 : 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。除去したもの、洗浄水についても廃棄物の処理および清掃に関する法律に従って処理を行うか、廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

- 注意事項 : 転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。
- 陸上輸送 : 法令の基準に従い積載、運送を行う。
- 海上輸送 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。
- 航空輸送 : 航空法の定めるところに従うこと。
- 国連分類 : 8
- 国連番号 : 3262 その他の腐食性物質(無機物)(固体)(アルカリ性のもの)
- 容器等級 : III

15. 適用法令

労働安全衛生法

- 表示対象物質 : 結晶質シリカ
- 通知対象物質 : 結晶質シリカ
- PRTR法 : 非該当
- 消防法 : 非危険物
- 毒物・劇物取締法 : 非該当

16. その他の情報

危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分注意して下さい。本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取扱って下さい。

ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。

また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。